

科目区分	専門基礎分野	単位数・時間数	単位 1	時間30 (22)	開講時期	1年・後期
授業科目名	治療論Ⅰ (手術療法・麻酔)				授業形態	講義
担当教員	篠原 正博			実務経験	○ (医師)	
授業概要	外科的治療を必要とする疾患・症状について理解し、治療方法を学ぶ。また、麻酔・手術侵襲による身体への影響を理解し、看護師の役割を理解する。					
学習目的	手術後の回復期に見られる生体の変化を理解し、援助技術を知る。					
到達目標	1 手術中、手術後における治療、検査について述べる事ができる。 2 手術中、手術後に生じる合併症について理解し、援助方法を述べる事ができる。 3 麻酔の種類、方法について理解し、その作用、副作用、合併症について理解し援助方法を述べる事ができる。					
授業内容	1、2 外科医療の基礎 手術侵襲と生体の反応・炎症・感染症・創傷治療  3、4 外科的治療を要する疾患症状 外科的治療の適応 腫瘍、外傷・熱傷とショック  5、6 麻酔法、呼吸管理  7、8 体液管理、栄養管理  9、10 輸血療法、緩和医療  11、12 外科的基本手技  13、14 低侵襲手術  15、16 臓器移植  17、18 高齢者の外科的治療  19、20 小児の外科的治療  21、22 救急医療の現状  終講試験					
評価方法	筆記試験、出席状況、受講態度等で総合的に評価する					
教科書	系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論 第12版 第3刷 医学書院 2025					
参考図書 等						
備考						

科目区分	専門基礎分野	単位数・時間数	単位1	時間30 (8)	開講時期	1年・後期
授業科目名	治療論Ⅰ (放射線療法)				授業形態	講義
担当教員	河村 光俊			実務経験	○ (医師)	
授業概要	各検査や治療の原理や基礎知識を理解し、放射線医学における看護師の役割を理解する。					
学習目的	画像検査の種類や目的を理解した上で、その身体に及ぼす影響、必要な援助を学ぶ。					
到達目標	1 画像診断の種類、目的を述べる事ができる。 2 画像検査において必要な援助について述べる事ができる。 3 放射線の性質や人体に及ぼす影響を知り、放射線による診断治療、放射線看護についての基礎的知識について述べる事ができる。					
授業内容	1、2 画像診断  3、4 放射線治療 放射線治療総論  5、6 放射線治療 放射線治療各論  7、8 放射線防護  終講試験					
評価方法	筆記試験、出席状況、受講態度等で総合的に評価する					
教科書	系統看護学講座 別巻 臨床放射線医学 第10版 第5刷 医学書院 2025					
参考図書 等						
備考						